

河南町消費生活だより

第32号 平成31年2月発行



【相談窓口】

富田林市消費生活センター

(富田林市役所1階 7番窓口奥)

☎0721-25-1000

平日 午前9時～12時

午後1時～4時

「注意してほしい危害・危険情報」について

全国の消費生活センターには、契約・解約トラブル情報以外にも製品などの使用に伴う危害・危険情報が寄せられています。

製品事故は、事故原因を知り、製品の正しい取り扱い方を確認しておくことが大切です。そこで、第32号では、「注意してほしい危害・危険情報」について紹介します。



「消費者庁イラスト集より」

事例1 リチウムイオン電池から発火！

使用していたノートパソコンから発火し、製品と周辺を焼損する火災が発生。



転倒した際、ポケットに入れていたスマートフォンが発熱・発火し、やけどを負った。

※高容量で軽量が特徴のリチウムイオン電池は、スマートフォンやタブレット端末、ノートパソコンなど様々なモバイル機器に搭載されています。一方で、衝撃に弱いため、取り扱いには注意が必要な製品です。



事故防止のポイント

◆リコール情報を確認しましょう。

製造事業者・販売事業者がリコール情報を掲載しています。また、(独)製品評価技術基盤機構(NITE)のホームページでは、リコール情報の検索を行うことができます。<https://www.nite.go.jp/jiko/jikojohou/index.html>

◆以下の症状が現れた場合は、すぐに使用を中止し、購入店または製造・輸入事業者の修理窓口に相談しましょう。

- ・充電できない。
- ・充電中、以前よりも熱くなる。
- ・不意に電源が切れる。
- ・外装やバッテリーパックが膨張している。
- ・落下などで強い衝撃を与え、一部が変形している。

事例2 あおり運転に巻き込まれたら…！？



近年、全国的に「あおり運転」が大きな社会問題となっています。大阪府警によると、悪質・危険な運転に対して、道路交通法違反をはじめ、危険運転致死傷罪、暴行罪などあらゆる法令を適用させた取締りが強化されています。

自身が加害者にならないためにも、普段から「思いやり・ゆずり合い」の気持ちを持ち、心に余裕を持った運転を心がけるようにしましょう。

- ◆危険な運転者に追われるなどした場合、二次事故の危険性があるのですぐに止まらず、付近のサービスエリアやパーキングエリア、その他交通事故に遭わない安全な場所に避難し、すぐに110番通報しましょう。
- ◆車両に搭載するドライブレコーダーは、事件や事故の際の有力な証拠となるため、有効に活用しましょう。一方で「SD カードの異常で映像が記録されていなかった」という相談も寄せられています。SD カードは消耗品です。定期的に正常に映像が記録されているかを確認することが大切です。また、耐久性が高いとうたったSD カードも販売されているので、目的や使用方法に応じた商品を選択するようにしましょう。

くらしに役立つ消費者啓発講座を開催します！

テーマ：「はっきり断ろう！ あやしい儲け話や甘いワナ！」

日時：2月15日（金） 午後2時～3時30分

場所：河南町役場4階 大会議室南 にて



富田林市消費生活センターから講師をお迎えし、平成30年度に問い合わせの多かった相談事例やトラブルに遭わないための対処法、クーリング・オフの方法、食品ロスについてお話してもらいます。みなさん、ぜひご参加ください。

『河南町消費生活友の会』
— 会員募集中 —

河南町消費生活友の会では、悪質商法などの消費者問題に対応するため、様々な活動を通じ、「かしこい消費者」を目指しています。消費生活について興味のある方、ぜひお待ちしております！



発行・問い合わせ先

河南町役場 環境・まちづくり推進課（役場2階）

☎0721-93-2500 （内線281・282）

※河南町の消費生活相談は、「富田林市消費生活センター」が窓口です。